

jFUNU Newsletter

公益財団法人 国連大学協力会

〒150-8925 東京都渋谷区神宮前5-53-70

TEL 03-5467-1368 FAX 03-5467-1349

URL <http://www.jfunu.jp/> E-mail jf@unu.edu

●JFUNU STUDY TOUR

Shimadzu Tokyo Innovation Plaza 見学

●初めての文楽鑑賞会 Discover Bunraku

JFUNU Study Tour Shimadzu Tokyo Innovation Plaza 見学

国連大学協力会では、国連大学サステナビリティ高等研究所大学院プログラムで学ぶ学生たちに日本の先端企業の現場を紹介する見学会（JFUNU Study Tour）を開催しています。

2023年11月13日、学生9名とともに、国連大学本部ビルから貸切バスで一路神奈川県川崎市にある株式会社島津製作所が分析応用技術の開発や顧客へのソリューションを提供する拠点として、2023年1月に開所したばかりの「Shimadzu Tokyo Innovation Plaza」に向かいました。この地区一帯は「キングスカイフロント」と呼ばれ、羽田空港の対岸に位置し、国家戦略特区・国際戦略総合特区・特定都市再生緊急整備地域に指定されているエリアです。



到着後、案内されたのは、建物内部に浮かぶユニークな球体状の会議室。冒頭、島津製作所と「Shimadzu Tokyo Innovation Plaza」の紹介があり、続いて「Analysis of “polymers” using MS in SDGs era」（リサイクルプラスチックについて）、「Initiatives in the Battery Market」（主にリチウムイオン電池について）のレクチャーを受けました。

質疑応答の時間は、質問した学生を中心にディスカッションの時間へと早変わり。レクチャーをしてくださった皆さまからは、質問の視点がいつもと違って勉強になるとのコメントもあり、短時間ながらも白熱した時間となりました。レクチャー後は施設内を見学。オープンになっているいくつかの研究室や実験室をガラス越しに拝見したのち、島津製作所の沿革がわかるコーナーをご案内いただき、最後はお世話になった皆さまと記念撮影をしてお別れの時間となりました。



Shimadzu Tokyo Innovation Plazaを後にし、向かった先は川崎大師（平間寺）。本堂に続く仲見世には、久寿餅、飴、ダルマ、せんべいなどの店が軒を並べ、抹茶アイスクリームや焼き立てのせんべいに舌鼓を打つ学生もいました。各々ランチタイムを過ごした後、同行してくださった全国通訳案内士の武藤祥子さんから、川崎大師の詳しい説明を聞き、日本人と宗教とのかかわりに耳を傾けていました。その後、ご祈禱のため本堂へ。御護摩が焚かれ、お経がよまれる中、学生たちは慣れない正座に四苦八苦。参拝後に学業成就を願ったお札をいただくと、みんなで置き場所の相談が始まり、大学内のレクチャールームに置いておくことになりました。帰りのバスはレインボーブリッジや東京タワーなど東京の観光名所を走り抜け、車内ではあちらこちらにスマホを向けての撮影タイムとなり、東京の街並みを楽しんでいました。



初めての文楽鑑賞会

Discover Bunraku

国連大学協力会では、日本の伝統文化に触れてもらう機会として、国連大学サステナビリティ高等研究所大学院プログラムで学ぶ学生たちを、日本の古典芸能の鑑賞会にご招待しています。これまで歌舞伎鑑賞会のみでしたが、今年から新たに文楽鑑賞会にもご招待する運びとなりました。文楽は、2008年には、ユネスコにより、「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表」に記載されています。

今回は2023年12月8日に北千住にあるシアター1010で開催された外国人のための文楽鑑賞教室「Discover BUNRAKU 傾城恋飛脚（けいせいこいびきやく）新口村の段」を鑑賞、この日参加したのは19名の学生たち。

前半は「解説 文楽の魅力」。ご案内人の桐竹勘次郎さんと通訳の方から、文楽とはどのようなものか、文楽で使う人形の紹介や人形遣いの役割、演奏を担当する人たちについてが、日本語と英語で紹介されました。特に、人形遣いは、三人で一体の人形をまるで生きているかのように精巧に操るさまは圧巻、一同の眼が釘付けとなりました。

後半は実際に文楽の演目の一部が披露され、人形遣いの息の合った動きに加え、人形の表情がまるで生きているように感じられる様子に終始圧倒されました。歌舞伎のようなダイナミックさとは異なり、人形と演奏とが醸し出す繊細な感情表現や心理描写から日本の伝統文化の幅広さに魅せられました。子ども向けの人形劇と思っていた学生も少なからずいたようですが、まさに百聞は一見に如かず、文楽の作品の奥深さを知ることが出来たようです。



I was fascinated by how the cultural performance displayed emotions using puppets. So amazing

Immersion into the Japanese culture through the performing arts. Additionally, Japanese values of family and honor was also displayed.

今回掲載の「JFUNU Study Tour-Shimadzu Tokyo Innovation Plaza-」と「文楽鑑賞教室」は、公益財団法人森村豊明会の助成金を活用して、開催いたしました。



公益財団法人 森村豊明会
MORIMURA HOUMEIKAI FOUNDATION

国連大学大学院生を支援しませんか？ ~jfScholarship for UNU賛助会員~

国連大学協力会では、国連大学サステナビリティ高等研究所大学院プログラムで学ぶ学生への奨学金として、彼らの日本での生活を支援する「jfScholarship for UNU賛助会員制度」を設けています。本法人への寄付には公益財団法人としての税制上の優遇措置が適用され、寄付者は所得税・法人税の控除が受けられます。個人の寄付については内閣府より税額控除制度の適用も認められています。

詳しくはこちら



<https://www.jfunu.jp/support/>